

# 教員のための たのめ 博物館の日 in 静岡



2011.9.4日

10:00 - 16:00 (最終入場 15:30)

会場 静岡科学館9階イベントホール・企画展示室 他

当日は教員・教員を目指す大学生は、入館料が無料になります。\*職員証か名刺、学生の方は学生証を10枚受付にてご提示ください。

授業の面白いネタ、たくさんあります。先生にとっても、楽しい授業です。

聞く

見る

話す

触る

作る

# 博物館は学習資源の宝庫です。

科学、動物、自然史、海洋、環境など、博物館には、子ども達に伝えたい大切なこと、不思議がいっぱいあります。今回のセミナー、ワークショップを通して教員の皆さまの授業運営のお役に立てればと思います。お気軽にご参加ください。

○ **シンポジウム** — 効果的な博学連携のために — **要事前申込(定員160名)** 10:00~12:00 (会場)9Fイベントホール  
「教員のための博物館の日」を全国に先駆けて開催した国立科学博物館から講演者を招くとともに、静岡にある学校を対象とした展示やプログラムを紹介しながら、より効果的な博学連携のあり方について教員の皆さんと意見交換をします。

パネリスト



**小川 義和**(国立科学博物館事業推進部学習企画・調整課長)  
筑波大学生物学類卒、東京学芸大学大学院連合博士課程学校教育学専攻修了。博士(教育学)。埼玉県公立高校教諭、国立科学博物館教育普及官、アメリカ自然博物館教育インターン、国立科学博物館経営企画室長、学習課長、現在に至る。

**海野 隆至**(静岡市立日本平動物園長)  
**柴 正博**(東海大学社会教育センター・博物館学芸員)  
**永田 研**(静岡市立末広中学校長)  
**増田 俊彦**(静岡科学館長)

○ **実験教室** **要事前申込(各回定員20名)** (会場)8F実験ルーム

**A** 13:00~14:00(生物領域)

「メダカの発生のおよびを観察しよう」 講師:後藤昌英(静岡県総合教育センター授業づくり支援課)  
メダカ卵の発生のおよびを継続観察する方法や1時間の授業の中で発生のおよびを比較観察する方法を紹介します。

**B** 15:00~16:00(物理領域)

「LEDやコンデンサを使った電気に関する実験」 講師:新林章輝(静岡県総合教育センター授業づくり支援課)  
LEDやコンデンサの使い方を説明し、特性を活かした小中学校向けの実験を紹介します。

○ **工作教室** **要事前申込(各回定員20名)** 13:30~・14:15~(計2回) (会場)8F創作ルーム

「立体万華鏡」 講師:鈴木芳徳(静岡科学館)

光の学習に役立つ工作を行います。四角い鏡を組み合わせて箱を作ると、光の立体模様が浮かび上がります。

○ **テーブルサイエンス** **申込不要** 12:30~13:00 (会場)8F体験ステージ

「おどろきいっぱい『新素材』」

新素材の特徴を実験で説明しながら、身近なものに使われている例を紹介します。

○ **サイエンスショー** **申込不要** 13:00~・15:00~(計2回) (会場)9Fイベントホール

「てこの力で大人も“コテッ!”」

てこの原理を楽しくわかりやすく紹介します。ショー終了後に、「博物館の日」参加者を対象に解説をします。

**出展ブース 12:00~16:00(最終入場15:30) 会場:9F企画展示室**

**東海大学社会教育センター**

東海大学海洋科学博物館では、海の生物や海の姿や開発・保護に関する展示を行っています。東海大学自然史博物館は、恐竜化石を中心に地球の生物の歴史を紹介しています。どちらの博物館でも、学校団体への体験学習プログラムを行っています。

**静岡市立日本平動物園**

「ふれあいと環境教育—動物園で学ぶ—」  
骨格、毛皮等を利用した室内学習法と直接動物を観察する国内学習法を紹介します。

**国立科学博物館**

「国立科学博物館の学校連携事業」  
国立科学博物館の貸出標本や開発プログラムを中心に授業ですぐに使える、または参考になる情報をご紹介します。

**NPO法人静岡県自然史博物館ネットワーク**

「静岡県自然史標本の収集と教育普及活動」  
これまでの学習資料センターの教育・普及活動の紹介と収集・保存した自然に関する標本の公開を行い、多くの方に資料センターの活用を考えていただきたいと思います。

**NPO法人ホールアース研究所**

「科学と環境教育連携プロジェクト『静岡のなりたち』」  
静岡がどのようにして現在に至ったかを、①石の実験&クイズ ②動く紙芝居 ③ジオラマパズルで楽しく確認します。

**静岡科学館**

「校庭自然観察のヒント」  
身近な自然観察に役立つ資料を配布します。

申し込み方法

シンポジウム・実験教室・工作教室は事前申込制です。下の申し込み用紙に記入し、静岡科学館までFAXにてお送り下さい。  
(8月10日 受付開始・先着順)

※FAX **054-284-6988**

お問い合わせ

静岡科学館る・く・る  
「教員のための博物館の日」担当  
(長澤・高橋)

※TEL **054-284-6960**



<http://www.rukuru.jp>

〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号 エスパティオ8・9・10階

TEL.054-284-6960 / FAX.054-284-6988

《開館時間》9:30~17:00(最終入館16:30)

《入館料》中学生以下/無料

15歳以上/500円(中学生と静岡市内在住の70歳以上の方を除く)

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳の交付を受けている方とその付添者1名は無料。

※駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。



この取り組みは、独立行政法人科学技術振興機構「先進的科学館連携推進事業」の一環として行っています。

## 申し込み書

FAX **054-284-6988**

氏名	お申し込みをするものに○を付けてください。 (実験教室・工作教室にお申し込みの方はご希望する時間にも☑ チェックしてください。)
勤務先(学校名)	( ) シンポジウム
連絡先	( ) 実験教室 — <input type="checkbox"/> 13:00~「メダカの発生のおよびを観察しよう」 — <input type="checkbox"/> 15:00~「LEDやコンデンサを使った電気に関する実験」
電話番号 ( )	( ) 工作教室 — <input type="checkbox"/> 13:30~「立体万華鏡」 — <input type="checkbox"/> 14:15~「立体万華鏡」
E-mail	

※足りない場合はコピーしてお使いください。